

親の自立、子の自立

林恭子さんと考える

ほどよい親子の関係とは？

子どものために……が子どもを息苦しくさせていませんか？

「毒親」「親ガチャ」という言葉に象徴されるように、親と子の関係に悩む人は多くいます。親の期待や子育てへの熱心さが、子どもの生きづらさにつながることもあります。家庭内のことだからと抱え込み、相談しにくい悩みでもあります。

この講座では、母との関係に悩み、10代から30代までひきこもりを経験した当事者である林恭子さんから、近くて遠い親子の関係や、ほどよい親子の距離感などについてうかがいます。

講師

林 恭子さん (一般社団法人 ひきこもりUX会議 代表理事)

プロフィール：高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験。信頼できる精神科医や同じような経験をした当事者たちと出会い少しずつ自分を取り戻す。2012年から、“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム議員／東京都ひきこもりに係る支援協議会委員等。著書に『ひきこもりの真実——就労より自立より大切なこと』（ちくま新書）、『「ひきこもり」の30年を振り返る』（岩波ブックレット）他。



日時

11月18日(土) 午後2時～4時 (開場・受付 午後1時30分～)

会場

中央区立男女平等センター「ブーケ21」(地図は裏面をご参照ください)

対象者

どなたでも

募集人数

30人(先着順)

託児

生後3ヶ月以上の未就学児をお預かりします。
11月10日(金)午後5時までにお申し込みください(月齢により定員あり)。



申し込み

10月13日(金) 午前9時から

電話、FAX(裏面を記入)、区のホームページの電子申請より申し込み

申し込み・問い合わせ先

**中央区立男女平等センター「ブーケ21」**

〒104-0043 中央区湊 1-1-1

電話 03-5543-0651 FAX03-5543-0652

中央区ホームページ 電子申請

検索





下記項目にご記入の上、FAX してください。

※ FAX でお申し込みの場合、受付確認の連絡をいたします。5 日経っても確認の連絡が無い場合、お手数ですが、お電話にてご連絡ください。

講座名	親の自立、子の自立 林恭子さんと考える ほどよい親子の関係とは？		開催日時	
			11月18日(土) 午後2時～4時	
(ふりがな)		電話		
氏名		FAX		
託児希望 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <small>※託児希望の方は右欄にも記入してください。(定員あり)</small>	(ふりがな)		歳	カ月
	子どもの名前			
	(ふりがな)		歳	カ月
	子どもの名前			
	ご住所 〒 —			

会場案内

中央区立男女平等センター「ブーケ 21」

〒104-0043 中央区湊 1-1-1 電話 03-5543-0651

◆交通案内

※駐車場はございませんので公共の交通機関をご利用ください。

- 東京メトロ日比谷線、JR 京葉線
「八丁堀駅」A2、B3 出口より徒歩 3 分
- 都営バス東 15 深川車庫⇔東京駅八重洲口
(豊洲駅前・明石町経由)
「鉄砲洲」下車徒歩 3 分
- 江戸バス南循環
「⑧鉄砲洲」「⑳入船三丁目」下車徒歩 3 分
- ※北循環地域の方は「③八丁堀駅」下車徒歩 4 分、
または中央区役所で南循環に乗継をして「⑧鉄砲洲」下車徒歩 3 分

